## $\mathscr{P}$

## Digital MINI Amplifier

ワンダーピュア・デジタルミニアンプ組み立てキット
WP-3320D-2

## 組み立て説明書 Ver． 2



もくじ
もくじ・必要な工具• ..... － 1
注意事項 ..... 2
パーツリスト・ ..... － 3
キットの組み立て ..... 4－13
回路図 ..... 14，15
他機器との接続 ..... 16
仕様 ..... 17



7．スパナ 19 mm
－必ずお読みください
＊本機はキット商品です。完成時の性能•品質•安全に関するすべてのリスクは組立てた方ご自身 に負っていただくことをご承知ください。
＊上記をご承知いただいた上で，組立ておよび取扱いに関する一般的な注意事項についてご説明い たします。
－組立てが終わり，動作チエックをされるときは，電源を入れる前に，ネジのゆるみ・パーツ の取り付け位置•配線・はんだ付けなどに間違いがないか再度点検してください。
動作チェック時に異常を感じたら，ただちに電源スイッチを切り，ACプラグをコンセントか ら抜き，コンデンサーが放電するまで（10分以上）待ってからパーツの取付け位置，配線問違 いなどを再度点検してください。
電源を入れる前に，音量ボリユームを最小にしておいてください。突然大音量が出てスピー カーを壊すことがあります。
ACプラグをコンセントから抜くときは，コード部分を引っ張らず，必ずプラグ部分を持って抜いてください。
パワーアンプの回路には高電圧の部分が多くあります。測定や動作チェックをされるときは感電にご注意ください。
また，テスターのリード棒でショート事故をおこさないようご注意ください。
－スピーカーやプリアンプなど他の機器と接続するときは必ず電源スイッチを切ってください。他の機器の取扱い説明書をよく読み，良質で信頼できる接続ケーブルをご使用ください。
シャーシ，パネルなどの金属加工品は，切断面のエッジが鋭くなっている部分があります ので，指などを切らないよう，取扱いには十分ご注意ください。
人がここちよく暮らせる環境でご使用ください。湿気やほこりの多い場所，直射日光の当た る場所，油煙や湯気のあたの場所での使用や保管は避けてください。
パワーアンプの上には他の器機や物を置かないでください。放熱が妨げられ，火災や故障の原因になる事があります。
また同様に，本箱など風通しの悪い家具の中に設置したり，テーブルクロスなどで上面を覆つ たりしないでください。
定期的に内部の清掃を行ってください。基板などにホコリが溜まった状態で長期問使用する と，火災や故障の原因になることがあります。
廃棄される場合は，自治体で定められた方法に従ってください。
＊当社は，お客様の特定の目的にかなうことや，他の機器に対して侵害なきことを一切保障するこ とはできません。
またいかなる状況下，法律上，契約上のもとにおいて，間接的，付随的，あるいは結果的に生 じたいかなる種類の損害に対しても一切の責任を負うことはできませんのでご了承ください。
＊予告なく仕様やデザインの変更をすることがありますのでご了承ください。
－パーツリスト＊六触レンチ付き



8．スピーカーターミナル（赤／黒）


9．RCAジャック（赤／白）


10．パワースイッチ


14．ボルト


12．ボリユーム


15．ゴム足
－3－
－3－


13．ツマミ

16．配線材パック

1．バックパネルにDCジャック，ヒユーズBOX，スピーカーターミナル， RCAジャック，ステレオジャックを取り付けます。

－4－

2．フロントパネルにパワースイッチとボリュームを取り付けます。

－5－

3．バックパネルのパーツの端子に線材をハンダ付けします。


線材の長さは右の9ページで測ってください

4．本体ケースにバックパネルを取り付け，アンプ基板ユニットを差し込みます。

－7－

5．バックパネルからの配線をアンプ基板ユニットに接続します。

（1）ヒユーズからの赤線を DCIN の＋にハンダ付けします。
（2）DCジャックからの黒線を DCINの－にハンダ付けします。
（3）スピーカーターミナルRの＋からの赤線をR／OUT の＋にハンダ付けします。
（4）スピーカーターミナル R の－からの黒線を R／OUT の－にハンダ付けします。
（5）スピーカーターミナル L の－からの赤線を L／OUT の－にハンダ付けします。
（6ピーカーターミナルLの＋からの赤線をL／OUT の＋にハンダ付けします。
（7）RCAジャックR からの 2 ピンQIケーブルを IN／R（赤線は＋，黒線は－）に差し込みます。
（8RCAジャックL からの 2 ピンQIケーブルを IN／L（赤線は＋，黒線は－）に差し込みます。
（9ステレオジャックからの5ピンQIケーブルを ST－J（茶線は1，赤線は2，橙線は3，黄線は4，緑線は5）に差し込みます。

6．フロントパネルのパーツの端子に線材をハンダ付けします。


7．本体ケースにフロントパネルを取り付け，アンプ基板ユニットに配線 します。


フロントパネルは，取り付けの向きが有りますので注意してください。

8．フロントパネルからの配線をアンプ基板ユニットに接続します。

（1）ボリユームR からの 3 ビンQIケーブルをR／VR（茶線は 1 ，赤線は 2 ，橙線は 3 ）に差し込みます。
（2）ボリユーム L からの 3 ピンQIケーブルをL／VR（茶線は 1 ，赤線は 2 ，橙線は 3 ）に差し込みます。

③パワースイッチから 2 ピンQIケーブルを SW（方向の指定なし）に差し込みます。

④パワースイッチから 2 ピンQIケーブルを LED（赤線は＋，黒線は－）に差し込みます。

9．動作と出力の確認をします。
（1）目視で配線が問違っていないかを確想します。 例：④は（A）に繋がる


配線を間違えると本体の故障や，接続機器の故障の原因になりますので十分確認して下さい。

②両ボリウムは反時計方向に回しきって最小にします。

③パワースイッチを「OFF」にしてから，＊ACアダプター（別売）のプラグをDCジャックに接続し， ACアダプターをコンセントに接続します。
（4）パワースイッチを「ON」にしてランプが点灯するかを確認します。
＊12V～24Vの5A以下のスイッチング方式 センタープラス プラグ形状2．1 $1 \varphi$ （推奨ACアダプター：共立オリジナルACアダプタ DC24V 1A／WT－24100）


10．本体ケースの片側とツマミとゴム足を取り付け，完成です。


－14－

## －：

11．他機器との接続。

＊推奨ACアダプター ：共立オリジナルACアダプタ DC24V 1A／WT－24100


ポータブルプレーヤーなどの音源で使用した時に，音量が低いと感じた場合は，アンブ基板の 「JP1とJP2」 のショートビンを取り外せば音呈 （ゲイン）が上がります。

〈主な仕樣〉

最大出力
入力

出力
外形寸法
重量
$10 \mathrm{~W}+10 \mathrm{~W}(8 \Omega) 24 \mathrm{~V} 1 \mathrm{~A} \mathrm{ACアダブター-}$ RCA入力 1系統
$3.5 \varphi$ ステレオ 1系統
ターミナルアダプタ1系統
55（W）x107（H）x180（D）mm（ツマミ，コネクタ含む）約700g
＊ACアダプターは別売です

【お断り】
本製品およびそれらを構成するパーツ類は改良，性能向上のため，予告なく仕様，外観等を変更する場合があることを予めご了承ください。

## 製造•販売元

共立電子産業株式会社 フンダーキツトプロダクツ
〒556－0005 大阪市浪速区日本橋西5－8－26 TEL（06）6644－4447 FAX（06）6644－4448 http：／／pure．kyohritsu．com／

